



(公財)柏崎地域国際化協会ニュース

第27号
October 2015

編集・発行/(公財)柏崎地域国際化協会 新潟県柏崎市東本町1-3-24市民プラザ2F
(監修/柏崎市観光交流課) TEL&FAX0257-32-1477 E-mail:kaia2006@kisnet.or.jp

カナダダイバーシティスタディツアー

多文化が共生している国、カナダ。その東海岸一の都市、バンクーバーへ行ってきました。参加者は、それぞれのテーマを持ち、現地ツアーやホームステイを通して視野を広げ、学びを深めてきました。



スタンレーパーク



食事の様子



ガイドさんにそれぞれのテーマについて質問



ホームステイの様子

ツアーの主な日程

7月28日	柏崎駅から東京駅経由で成田空港へ。 成田空港から仁川空港(韓国)経由でバンクーバーへ。
7月29日	スタンレーパークエコツアー カナダの植生について学ぶ。
7月30日	原住民の暮らしと文化 原住民の自然との共生について学ぶ。
7月31日	オリンピックパークの都市再開発 バンクーバーオリンピック選手村跡地などを訪れ、再開発について学ぶ。
7月31日~8月3日	2人一組で、ホームステイへ。
8月3日	バンクーバー国際空港から仁川空港(韓国)経由で成田空港へ。
8月4日	成田空港着。近隣のホテルにて1泊。
8月5日	成田空港から東京駅経由で柏崎駅へ。
8月22日	スタディツアー活動報告会 一般市民、ご家族をお招きし、活動報告会を開催。 お土産のお茶やお菓子をいただきながらそれぞれのテーマについての報告を行う。



原住民ガイドから歌のプレゼント



活動報告会



活動報告会

(公財)柏崎地域国際化協会 理事長 新野 良子



今春から理事長を務めております。当協会は、多様な文化を持つ人々が互いの違いを認め合い協力して暮らせる地域づくりを目指しています。

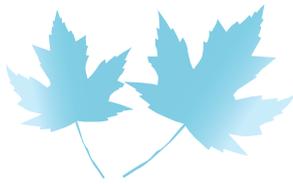
事業として、国際化に関する事業、情報収集や提供、活動の協力や育成、地域協働支援事業など少人数ですが、様々な事業を多数行っております。

7月には人材育成も兼ねた「カナダ・ダイバーシティスタディツアー」に公募で選ばれた8名の中高生を派遣し、活動報告会を終えたところです。この事業は、目的地への事前勉強を踏まえ、各々がテーマを持ってホームステイや実体験の中から学ぶのですが、帰国後の報告会では子供たちが一回りも二回りも大きく成長し、輝く笑顔の報告に毎回感銘を覚えます。

8月には、柏崎市の友好都市の一つである淮安市からの訪問団の受け入れ事業に協力をいたしました。

来年は、財団化20周年を迎えます。小さな事業が確実に継続されてきており、その種蒔きで大きな花や実を付けられた方もおられたことでしょう。

これからも、当協会がより身近で開かれた会として一人でも多くの方々のご参加やご理解、ご協力がいただけますよう努めますので、よろしくお願い申し上げます。



カナダダイバーシティースタディツアー

参加者の感想.....

◆廣川 夏実 (柏崎高校3年)

今回はじめて1週間以上、親や友人と離れて過ごしました。今まで関わったことのない人たちと行動を共にすることで、初めはどうしたらいいのか分からないことが多く、反省点がたくさん見つかりました。ですが、反省点を見つけただけで終わりにならないようにどうすべきだったのかまで考えて、また同じような状況になった時に臨機応変に対応できるようになりたいという目標ができました。

◆村田 莉菜 (柏崎常盤高校3年)

バンクーバーの人々は挨拶や声を掛けてくれて不安がなくなり心が温かくなりました。自分の言葉が伝わっているのか不安でしたが、理解しようとしてくれ、英会話力も積極性も以前より身についたと思います。また、多文化の中で英語やジェスチャーを用いてコミュニケーションをとることは改めて楽しいことだと感じました。仲間との集団行動と感謝の気持ちの大切さなどたくさんのことを得ることができ本当に良かったです。

◆内山 七海 (柏崎高校1年)

何時間もの移動、街の風景、食べ物の味、異なる言語で話す人、公園で暮らす人、電気で走るバス、とても広い公園などたくさんものを見ました。カナダはそれを包み込む力があるように感じました。そんなたくさんの人や文化を受入れ、理解できることは素晴らしいと思います。この経験を忘れずにカナダが自分を受入れてくれたように私も色々な人や文化の個性を受け入れていきたいです。

◆前畑 里緒 (柏崎常盤高校1年)

バンクーバーの人々は人種に関わらず様々な見ず知らずの人とちょっとしたことでコミュニケーションをとっていることに感じました。例えば、「Sorry」、「Thank you」など、なかなか口に出していうことが日本ではなく、すぐ言葉がでないことがほとんどなので、とてもすごいと感じました。またホストファミリーと過ごした時間はとても貴重で、なかなか上手に話せない英語、感情が上手に伝えられないもどかしさなどの悔しさはこれからの自分に役立てていこうと思います。

◆片桐 敏希 (東中学校3年)

バンクーバーは高層ビルが立ち並んでいるだけだと想像していたので、自然の多さにまず驚きました。また歩いていると様々な人種の人だったので、自分も自然と街に溶け込んでいました。ホストファミリーもとても親切で、特にホストファザーにはたくさんのごことにチャレンジさせてもらいました。また訪ねていきたいと思っています。

◆高橋 柚夏 (鏡が沖中学校3年)

初めての海外への期待と緊張で思ったように動くことができませんでしたが、カナダの方に温かい言葉をかけていただき、言葉を通じてコミュニケーションをとる喜びを感じました。また、多文化社会のカナダではアジア、ヨーロッパ、アメリカなど多くの国の人々が支え合いながら生活していました。ホームステイ先でも生活の中で積極的に英語を使うことができました。今後活かしていきたいと思っています。

◆田村 柚子 (第三中学校1年)

カナダの方はもちろん、飛行機の中で出会った外国の方も皆さんとても優しくて驚きました。空港で英語を聞き取れないと言い直してくれたり、歩いているときにぶつかったとき、「Sorry」と言ってくれるので、温かい気持ちになりました。やはり一番発見が多かったのはホームステイです。ホストマザーはとても優しく一緒に出掛けたり、料理を作ったりとても楽しく過ごせました。

◆水野 笑 (松浜中学校1年)

カナダに来てまず感じたことは、緑が多いこと、ファーストフード店が多いことです。そして、街中を歩いていると多国籍の人がとても多く、英語だけでなく色々な言葉が聞こえてきました。一番楽しかった思い出は、現地であった人と友達になることができ、公園に行ったり、ボードゲームをしたりして遊んだことです。お風呂の使い方が分からなかったり、英語の意味が分からなかったり、困ったことが多かったけれど、とても良い経験になりました。

2015年 前期活動報告

6月 通訳研修

多文化サポーターにご登録いただいている通訳者の方々にご参加いただき研修を実施しました。具体的な通訳事例を通して、どうしたら適切な通訳ができるのか、信頼される通訳になるには何が必要かを学びました。



8月 サマースクール「アメリカ編」

小学4年生以上を対象に、アメリカ出身者を講師に迎え、ランチとデザートを作った後、カリフォルニア州ハーブムーンベイ市から刈羽村にホームステイをしていた高校生2人とジェスチャーゲームなどを教えてもらいながら楽しい時間を過ごしました。



7月 多文化理解講座「イングリッシュナイト」

海外旅行で一度は行くであろう「ファーストフード店」そこで使う英会話をロールプレイを通して学びました。



8月 中国淮安市訪問団受入事業協力

柏崎市の友好交流都市である中国淮安市からの訪問団（団長以下12名中学生8名含む）の受入事業に協力いたしました。当協会は、通訳やホームステイ受入講座講師などで協力いたしました。

8月 新潟産業大学留学生ホームステイ

1泊2日の日程で、市内の多文化サポーターさんのご家庭で、台湾や中国から新潟産業大学へ留学中の学生7名のホームステイ受け入れを行いました。

ホストファミリー、留学生、お互いに、それぞれの文化を知る良い経験となったようです。受入家庭の一つである竹之内様から感想をいただいています。

ホームステイ受入体験

柏崎総合高等学校2年 竹之内 一菜

ホームステイを通して中国人留学生と交流し、交流の必要性や視野の広さを持つことの重要性を感じることができました。2日間で様々な話をしたり、草水祭などへ出かけたりと普段とは変わったときを過ごしました。彼女が通っていた大学や家族について、また中国の食べ物などたくさんのお話を聞かせてくれました。さらに彼女は日本人たちはとても優しくて気づかいをよくしてくれる、と言ってくれました。

日中関係が悪いとかお互いの国への偏見があるなど政治や国際問題も、間接的ではなく、今回のホームステイのような交流や現地へ行って実際に雰囲気を感じるようにしたいです。難しいことをせずこういった直接的な交流をすべきだと思いました。

今回のホームステイ受入体験を通して、人の温かさを感じたり、もっと世界を知りたいという気持ちになり、とても素晴らしく有意義な経験になりました。



「ユニセフ外国コイン募金」始めました!

海外旅行へ行った後、現地のコインが残ることってありますよね。そんな外国コインがご自宅やオフィスの引き出しに眠っていませんか? 一部の国の紙幣を除くと外国通貨は、日本国内で両替することができません。

お手元のコインや紙幣をユニセフを通じて世界の子どもたちのために役立ててみませんか? 当協会の窓口に募金箱を設置しましたので、ぜひ募金にご協力ください。いただいた募金は、日本ユニセフ協会へ送ります。



団体賛助会員（2015年8月末現在）

—— 協会への日頃のご支援とご協力に感謝いたします ——

We would like to thank the following sponsors for their continued support.

株新野屋	柏崎トルコ友好協会	株小林文英堂	中村石油株	刈羽村
今井元紀司法書士事務所	柏崎日本海ライオンズクラブ	サンワーズ株	日本フローサーブ株柏崎工場	柏崎市
有イングリ	柏崎農業協同組合	シモダ産業株	新潟工科大学	
大高建設株	柏崎米山ライオンズクラブ	株創風システム	新潟産業大学	
(一社) 柏崎観光協会	北日本エンジニアリング株	中越砂販売有	二幸産業株	
(一社) 柏崎市刈羽郡医師会	キムラ塗装工業株	中華美食館	株ホソヤマ	
柏崎信用金庫	栗林電気管理事務所	東北工業株		(敬称略・順不同)

2015年度(公財)柏崎地域国際化協会会員募集中

多文化共生の地域・心あたたかな人づくりをめざし、地域の国際関連事業をより一層充実させていきます。多くのご参加をお待ちしております。参加すると利用できる会員特典もあります。みなさまのご支援、ご協力をお願いいたします。

◆ご入会(継続)方法

新規にご入会

入会申込書に必要事項をご記入の上、事務局へお申込みください。会費を事務局へ直接お持ちいただくか、口座振込もご利用いただけます。(入会申込書は事務局にあります。または、ご連絡いただければ申込書等資料を郵送いたします。)

前年度よりご継続

前年度団体賛助会員の方にはご案内を郵送いたします。会費の納入またはお振込をもちまして、継続入会とさせていただきます。

◆会員になるとこのような特典があります！

- 当協会主催語学文化講座参加費の優待割引
- 卓上国旗の貸出
- 当協会主催イベント参加費の優待割引
- 通訳・翻訳サービスの利用(規定あり)など

◆会費について

1. 個人賛助会員…年額 1口 1,000円(何口でもご加入いただけます)
2. 団体賛助会員…年額 1口 10,000円(何口でもご加入いただけます)

◇期間は、入会日より、次の3月31日までです。

◇振込口座 ○柏崎信用金庫 本店 普通 0383802 口座名/(公財) 柏崎地域国際化協会

○ゆうちょ銀行振替 00530-2-39284 口座名/(公財) 柏崎地域国際化協会

[他金融機関から振込の場合 ゆうちょ銀行 0五九支店 当座 0039284]



はがきや切手など、「ステナイ生活」のご寄付のお礼

はがき・切手・カードのご寄付ありがとうございました。(特定非営利活動法人)シャプラニールを通して南アジアでの支援活動に活用させていただきます。これからもこの活動は続けますのでご協力をおねがいします。当協会事務局に収集箱があります。

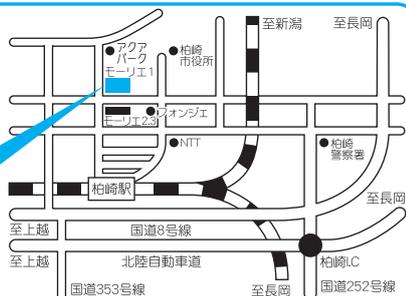


協会MAP

お気軽に
お越し下さい

市民プラザ2F

(公財) 柏崎地域
国際化協会



お問い合わせ (公財) 柏崎地域国際化協会

TEL&FAX 0257-32-1477

E-mail kaia2006@kisnet.or.jp

受付時間 平日9:00~17:00(年末年始、お盆休みを除く)

<http://www.kisnet.or.jp/~kokusai/>

(公財) 柏崎地域国際化協会ニュース第27号 2015年10月発行

編集・発行/(公財) 柏崎地域国際化協会

監修/柏崎市観光交流課

印刷/アザミデザイン